

Sネット10周年記念シンポジウム

市民による地域に根ざした権利擁護

特定非営利活動法人湘南ふくしネットワークオンブズマンの前身である「湘南ふくしネットワークのオンブズマン委員会」として活動を始めてから10年が経ちました。その間、社会福祉基礎構造改革の流れの中で福祉の環境が大きく変わり、私たちの活動も転機に差し掛かっています。

そこで、豊かな福祉社会の実現を目指し、更なる展開をお伝えしたいと考え、シンポジウムを開催いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。

日時：2007年7月21日(土) 午後1時15分～午後4時30分

場所：茅ヶ崎市民文化会館 小ホール (茅ヶ崎市茅ヶ崎1-11-1)

内容：基調講演『Sネットの目指したもの
～10年とこれから～』

講師：大石 剛一郎 弁護士 (理事)

シンポジウム『市民による権利擁護は』

コーディネーター：高山 直樹 東洋大学教授 (理事長)

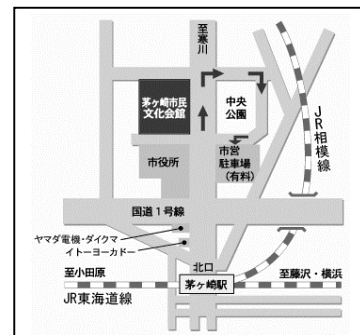
シンポジスト：永峯千尋、薩摩章子、角田郁夫(オンブズマン)

小川泰子(社福いきいき福祉会 専務理事)

お申込み：当日受付にて

参加費：資料代を含み 1,000円

Sネット10周年記念誌
「市民が担う権利擁護～Sネット10年の歩み～」
定価1,000円 会場にて発売いたします。



お問合せ：0466-81-9218 (Sネット事務局 江崎)

基調講演 講師：大石 剛一郎さん

1997年に『湘南ふくしネットワーク』を立ち上げた時の6人のオンブズマンのうちの一人。弁護士。知的障害者や発達障害者の弁護活動に多く携わる。

シンポジウム・コーディネーター：高山 直樹さん

『湘南ふくしネットワーク』の創設時のオンブズマン委員会の代表者。特定非営利活動法人(NPO法人)取得後は理事長。日本中に、「地域ネットワーク型福祉オンブズマン」を伝え、各地の福祉オンブズマン組織創設に影響を与えた。全国から講師依頼が届く。

東洋大学 社会学部社会福祉学科 教授

シンポジスト：小川泰子さん

オンブズマンを導入している施設側の代表としてシンポジウムに参加。社会福祉法人いきいき福祉会の専務理事。NPO法人湘南ふくしネットワークオンブズマンの副理事長。

シンポジスト：永峯千尋さん

オンブズマン養成基礎研修講座修了、オンブズマン活動を始めて6年目。茅ヶ崎市民。長い間地域での市民活動を続けている。法人後見担当者を兼任

シンポジスト：薩摩章子さん

第1回オンブズマン養成基礎研修講座を修了し、オンブズマンに。オンブズマン活動5年目。茅ヶ崎市民。社会福祉士。法人後見担当者を兼任

シンポジスト：角田郁夫さん

第4回オンブズマン養成基礎研修講座を修了し、オンブズマンに。オンブズマン活動を始めて2年目。鎌倉市民。社会福祉士。法人後見担当者を兼任。当法人以外にも第三者評価調査員としても活動。

後援（予定）

神奈川県、茅ヶ崎市、藤沢市、鎌倉市、逗子市、葉山町、横須賀市、三浦市、神奈川県社会福祉協議会（かながわ権利擁護相談センター“あしすと”）、茅ヶ崎市社会福祉協議会、藤沢市社会福祉協議会、鎌倉市社会福祉協議会、逗子市社会福祉協議会、葉山町社会福祉協議会、横須賀市社会福祉協議会、三浦市社会福祉協議会
神奈川県知的障害施設団体連合会、神奈川県高齢者福祉施設協議会
神奈川県社会福祉士会、神奈川県司法書士会、
成年後見支援センター・リーガルサポート神奈川県支部